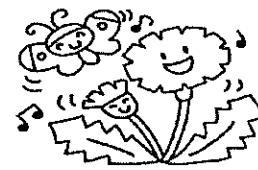




えんだより 3月号(2018)



お日様も、みんなの頑張る姿を応援してくれるかのように温かい日差しをくれた、マラソン大会！どの子ども、最後まであきらめることなく走り切りました。最後は親御さんも参加してマラソンを楽しみました。『こけても泣きません！ お友達を押したり、邪魔をしません！ 最後まであきらめません！』のお約束をして、一か月走り込みをしました。最初は一曲を走ると「ハア・ハア」言っていた子ども達も、日を追うごとに三曲・四曲（20分）ほど走れるようになってきました。きっと、体力はもちろん心も強くなったのでしょう。先生方も、子ども達といっしょに走りました。『がんばれ～』『ラスト一周で～す！』などなど、声をからして過ごしました。風に向かって走る心地よさや、寒い時に走る我慢強さなど、みんなで学びました。その後、保護者会による『大綱引き大会！』では、保護者の方々の力を振り絞って頑張る姿に、大きな笑いや、声援がとんでいました。皆さんが作って下さったちゃんこの美味しかったこと！頑張る子ども達にと、ご褒美にラーメンをご寄付下さった、まこと君のお父様！美味しく皆でいただきました。有難うございました。年に一度の保護者会の行事に、役員の皆様はお忙しい中、様々な工夫や計画を、たった二回の会議で見事にこなしてくださいました。役員以外の保護者の方々が、『できる方が、できる事を、できる時に、できるだけ！』の双葉保護者会の精神のもと、お手伝いしてくださいました。大盛況の中、今年も催しは終わりました。

子ども達に、楽しい時間を下さったすべての保護者の皆様に、感謝とお礼を申し上げます。次の日、『せんせ～い！筋肉痛で大変で～す！』『お若いからでしょう。次の日に筋肉痛なんて・・・』、職員の一部はひょっとしたら半年後に筋肉痛になるかも・・・三日して、『せんせ～い！まだ筋肉痛が・・・先生達はどうですか？』『すみません！もう筋肉もなくなったのでしょうか、筋肉痛がよくわかりませ～ん！』 こうして晴天に恵まれた一日は終わりました。皆様大変お疲れ様でした。そして有難うございました



今、どのクラスも本年度のまとめや来年に向けての準備に入りました。特に、さくら組さんは、卒園式に向けての準備が始まります。『さよなら・・・』の意味がまだまだ実感としてない状態です。毎年卒園式のお稽古が始まると、泣き出したり、別れの辛さなどを感じ始め、戸惑いが生まれ、又どの先生方も、『大きくなったね～・・・あんなに小さな赤ちゃんだったのに・・・』と、心の中で寂しさや何とも言えない感情に包まれ、一か月を過ごすことになります。後一か月！どの子ども健康で無事、進級や、卒園を迎えられますように・・・。



明日は『お雛様祭り』 青らしい音色が聞こえてきていました。お給食の、高宮先生と水野先生が子ども達にお琴を弾いて下さるそうで、大半の子ども達はお琴の音色などあまり耳にしたことはないと思います。明日は楽しいそして素晴らしいお雛祭りになることでしょう。

今月の行事

- 3月2日（金） お雛祭り
- 3月3日（土） 新入園児説明会
- 3月15日（木） 避難訓練
- 3月16日（金） お別れ会
- 3月18日（日） 卒園式（年長さくら組）
- 3月20日（火） お別れ遠足（お弁当持参）
- 3月22日（木） 誕生会
- 3月29日（木） 身体測定
- 3月30日（金） 修了式（園児のみ）

